

いのちの やさき

文・写真／宮崎雅子

生きるすべを知っている

母の胎内から 赤ん坊は みずからの力で生まれでた
我が子を胸に抱き寄せ ヘその緒はまだ繋がったまま
肌を合わせ 高なる呼吸を静めながら 至福の時を迎えている
「よく生まれてきたね」父は涙目で眩しげに 言葉をかける
「おかあさん がんばったね」
兄はおそろおそろ弟を観察し 小さな指に触れてみる
誕生から 37 分 赤ん坊は力強く おっぱいに吸い付いた
守るべき いのち 小さいいのちが ここにある
生きるすべを あなたは ちゃんと 知っている



みやざき まさこ 写真家。写真集に「Mother」(医学書院), 「NICUのちいさないのち」(メディカ出版), 「胎動」(ショパン), 共著者に「いのちを産む」(学研), 「母になる」(メディカ出版)など。出産や赤ちゃんなどいのちをテーマにしたドキュメンタリー写真を撮り続けている。写真展「Mother」を各地で開催中。